

キャンパス ニライ

第92号

2019年 10月発行

放送大学

沖縄学習センター

TEL: 098(895)5952 FAX: 098(895)5953

〒903-0129 西原町字千原1番地

(琉球大学構内: 地域国際学習センター棟4・5階)



令和元年度第1学期学位記授与式

Contents

巻頭言「教員も一緒に学ぶ機会をもてる放送大学」

沖縄学習センター客員准教授 高木 博 1

令和元年度第1学期学位授与式・第2学期入学者の集い 2

所長からのメッセージ・卒業生のことば 3

面接授業 追加登録のご案内 5

研修旅行参加者募集・シンポジウムのご報告・作品展示会の様子 7

事務室からのお知らせ 8

ゼミ開講のお知らせ 9

客員教員による特別公開講座(in県立図書館)のお知らせとご報告 11

沖縄学習センターサークル紹介「English Brush up club」 12

視聴学習室・図書室からのお知らせ 13



この4月より、沖縄学習センターで客員教員を拝命することになりました。脳科学を皆さんと一緒に学びたいと思っています。脳の中にある神経細胞の信号のやり取りによって我々はいろいろなことを考えることができるのですが、このメカニズムを医学的に研究することによって、脳の病気を治すことが可能になると考えられています。研究をするうえで色々な道具や試薬を使うのですが、しばしば用いられる試薬にオメガコノトキシンがあります。

オメガコノトキシンはコブラよりもはるかに強い猛毒であることが知られています。今でこそ、人工的に合成することができるようになっていますが、もともとは沖縄の海に多くいるアンボイナという貝が合成する毒素です。アンボイナは海の危険生物として知られています。実際に美ら海水族館にいくとアンボイナの危険性を知ることができます。先に紹介しましたが、オメガコノトキシンは今でこそ、合成されたものを使うことができますが、沖縄の漁師さんが危険を冒して、アンボイナを50個採集してくださって、それをもとにオメガコノトキシンの分子構造が明らかにされた結果なのです。普段何気なく使っている試薬ではありますが、沖縄の皆さんに我々は感謝しなくてはならないと感じています。

放送大学で担当させていただいている「脳科学入門」（本年は2学期石垣で開講）では、このように脳科学について受講者が身近に感じられるような内容を盛り込みながら講義を進めています。といっても、放送大学では自分よりも年齢の上の人生の先輩と一緒に学ぶ機会が多いので、自分が知らないことを色々教えてもらったり、発見させてくれることの連続です。さて、これまで、人間の記憶力は、年齢とともに低下するという考え方が一般的でしたが、最近の研究結果から、高齢の方であっても神経新生が起こることが報告されています。新しく生み出された神経細胞をつかえば、いつまでも高い記憶力を維持することができるはずですが、実際に琉球大学ではこの性質を使って脳機能の改善することにチャレンジしています。少子高齢化の時代に必要な脳科学の研究を目指しているのです。すなわち一生の学びを可能にしてくれる仕組みを我々の脳は持っているのです。記憶力保持のメカニズムの最新のトピックスについても脳科学入門では紹介する時間を設けて皆さんと考えたいと思っています。「脳科学入門」に興味を持ったトピックスについては、「脳と心のゼミナール」で更に深めて研究することも可能です。

紙面の関係で詳しく紹介することはできませんでしたが、「心理学実験1」も担当させていただいております。実験実習を通じて心の仕組みを学ぶお手伝いをさせていただきます。「脳科学入門」と同様に楽しく学ぶことをモットーにしております。パソコンを教えるのがものすごく上手なTA（ティーチング アシスタント）を配置しますので、何の心配もありません。実験が終了するころには、パソコンをいまよりも自由自在に使いこなせるようになっているはずですが、心理学とパソコンを同時にマスターできる何とも言えない贅沢なカリキュラムとなっています。



2019年度第2学期 高木先生の面接授業

【脳科学入門】10月19日・20日

※この脳科学入門は石垣市での開催

【心理学実験1】12月21日・22日

アンボイナ貝 <https://churaumi.okinawa/fishbook/00000275/>より引用



令和元年度第1学期 学位記授与式

令和元年9月29日(日)、沖縄学習センターにて「令和元年度第1学期 学位記授与式」が行われました。卒業生31名のうち13名が出席し、晴れ晴れとした表情で学位記を受け取っていました。

令和元年度第1学期 卒業生

学部 合計31名

【人間と文化コース】	【生活と福祉コース】	【情報コース】
5名	6名	1名
【社会と産業コース】	【心理と教育コース】	【自然と環境コース】
6名	12名	1名



琉球舞踊同好会と三線サークルによる演舞披露
「かぎやで風」



令和元年度第2学期 入学者の集い



同日行われた「令和元年度第2学期入学者の集い」では、富永所長より、新入生の皆さんに歓迎と激励のことばが贈られました。新入生の皆さんは、それぞれの決意を新たにして放送大学生生活をスタートさせました。式終了後の懇親会では所長・客員の先生方と卒業生・入学者がテーブルを囲み、卒業までのご苦労や今後の意気込みなど、明るい話に花が咲いていました。また、客員教員の先生方からも、気軽に学習相談に来てほしい、との挨拶がありました。



富永 大介 沖縄学習センター所長



放送大学沖縄学習センター・所長

富永 大介

令和元年の記念すべき年に、ご卒業、ご入学、誠におめでとうございます。心より祝福いたします。

さて、昭和、平成、令和と年号が変わるにつれて、我々の予想をはるかに超えて、世の中は目まぐるしく変動しています。いままでの学んできた知識の陳腐化が、これほどまでにも加速度的に生じる時代を私たちは生きて来たのでしょうか。携帯電話をはじめ、十年前の知識では、日々の日常生活をすることすらままならない状況にあります。ましてや、社会の第一線で活躍している人にとっては尚更でしょう。また、長らく第一線で活躍されてきたシニアの方にとっても、今後の人生の自問には更なる見識が求められます。

この度ご入学される方は、放送大学の学びを糧として、今までの自分をさらに研磨してほしいと思います。無事ご卒業される方は、知的好奇心を満たすためにさらに放送大学を活用して戴きたいと願っています。

ところで、学ぶには二つのことが重要であると思います。その一つは持続的であること。一つのことをなし遂げる能力を磨くことです。多くの人が三日坊主で諦めることを、意志と努力で成し遂げていく、それは学びを越えて、その人にとっては人格の陶冶につながります。そのことによって今までの自分とは違った自分が形成されることを自ら認識することができます。もう一つは、アドラーがいう共同体感覚を自分のものにすることです。すなわち、学びには確固たる自分なりの目的や目標を持って対峙すると同時に、その学びの社会への還元を常に心がけてほしいものです。社会との関わりのある学びはきっと自己の人生の果実になることでしょう。

放送大学は皆さま方をずっと応援します。

卒業生のことば



卒業 雑 感

生活と福祉コース卒業

大浜 洋意

選科・全科と11年かけてやっと卒業となりました。はたしてこの実力（知識）で大学卒業としての認定を受けてよいものかいささか不安ではありますが、これまでの大学生活で私が感じた事を少し述べてみたいと思います。

退職後、時間をもて余していた私は、市報（宜野湾市）で放送大学を知り、65歳の時、おそるおそる大学窓口を訪ねると、なんと親切に対応してくれたことか。私の頭の中では、大学は官僚の典型だとの印象があったので一種のカルチャーショックでした。早速入学手続きを取り、これまでの11年間、多くの学友、職員、客員教授と何でも話し合える間柄になりました。

学業に於いては、自慢できる成績ではありませんが、英語・仏語を始め、国際問題・政治・経済・健康関係（食・運動・睡眠・薬等）、宗教（仏教・儒教・イスラム教等）、動物や植物のこと、国際ボランティア、エネルギー問題等々、卒業のためではなく、自分がやってみたい科目を基本に受講しましたので、本当に「なまかじり」ではありますが、それらの多くは私の血となり肉となってくるものと思っています（自分で言うのもなんですが）。

これで、一応卒業となりますが、早速再入学手続きを取り、向こう10年間大学生活を楽しみたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。

卒業生のことば



学ぶことも楽しみ

心理と教育コース卒業
坡名城 裕

私が心理と教育コース3年次に編入学したのが2017年10月でした。その時の卒業要件が、自コースから修得すべき最低単位数16でした。たった16単位を取得しただけで卒業できるのかと拍子抜けの感がありました。ならば放送大学エキスパート資格を取得してやろうと精を出し心理学基礎の認証状を取得しました。すると更に欲が出て、認定心理士の資格取得にチャレンジしたくなりました。そして2019年8月認定心理士の申請に必要な単位が揃ったので日本心理学会に申請中です。在学中の苦い思い出に心理学実験の面接授業があります。心理学実験2を受講した時点で修得していたのは導入科目2科目だけだったので、心理学の知識が乏しくレポートの考察を書くのに苦労しました。返却されたレポートには「再提出のレベルです」との朱書きがありました。単位は貰いました。楽しかった思い出は研修旅行で今帰仁城址へ行ったことです。観光ルートから外れた場所で古い地層を見たこと、それから今帰仁村歴史文化センターで琉球処分後の沖縄県庁が発令した旧慣による辞令書を見たこと、ホテルで豪華な料理とデザートを沢山食べたことなどです。10月からは人間と文化コースで学びます。これまで一度も卒業研究をしていないので、旧慣温存に関する論文を書くことを目標に学生生活を楽しみたいと思っています。

卒業生のことば



憧れの大学を卒業

人間と文化コース卒業

上間 まり子

大学で学ぶことに憧れていた私は、16年前この放送大学の全科生になった。無試験で入学できる、大学で学べる、こんな嬉しいことはない。選科生として履修経験がある私には、放送大学は馴染みがよかった。卒業を目指し毎学期8科目以上合格という過大な履修計画から始めて16年。乾いた喉に水を送り込むように学んだ。沢山の方々の支えを得て。

大学で学ぶということは、先生方の研究成果をお裾分けしてもらうということ。私は、そのエッセンスを授業やゼミ、特別講座などで受取り学んで（学んだつもりで）4度目の卒業。

卒業を前に感謝したいたくさんの思い出がある。面接授業のこと、ゼミ受講のこと、サークル活動のこと、交流会で騒いだこと。どれもこの沖縄学習センターの先生方や事務室、図書室の方、そして学友との思い出。いっぱい思い出を胸に卒業です。

皆さま、お世話になりました。

2019 年度第 2 学期面接授業 追加登録のご案内

面接授業は、学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。放送授業では経験できない実験等の講義や、地域に密着した講義もあり、他の学生と学ぶ楽しさを共有することができます。

2019 年度第 2 学期の面接授業の空席状況が 10 月 19 日（土）12 時に放送大学ホームページのシステム WAKABA で発表されます。沖縄学習センター掲示板、沖縄学習センターホームページでも発表します。空席数が少ない科目は抽選になる可能性が高いですので、受講を希望する方は追加登録受付初日の 10 月 25 日（金）に沖縄学習センター窓口へお越しください（午前 9 時 45 分集合）。郵送による申請も可能ですが、抽選の場合は窓口分と併せて行いますので、10 月 23 日（水）までの到着分が対象となります。当該学生の学生証をご持参の方であれば、代理人による登録も可能です。

※共修生

科目に「空席」がある場合、一般の方、また科目登録を行っていない学生にも、「共修生」として聴講（単位無し）できる制度を設けています。面接授業当日の授業開始前に事務室で手続き（授業料は 1 科目 5,500 円）してください。なお、「満席」の授業科目（パソコンを使用する実験・実習系科目を除く）であっても所長の判断により、担当講師の了承を得て、若干名受け入れる場合があります。



2019 年度第 2 学期の面接授業一覧

授業日	科目名	担当講師	定員	科目区分	登録受付期限 (定員に達するまで 申請可能な期限)
10 月 19 日（土） 10 月 20 日（日）	マインドフルネスの意義と実践	伊藤 義徳	30	専門科目：心理と教育	システム WAKABA： 8 月 31 日（土）24 時 又は 郵送：8 月 30 日（金）（必着）
	サンゴ礁生物の不思議	竹村 明洋	30	専門科目：自然と環境	
	脳科学入門 授業は石垣市大演信泉記念館で行う	高木 博	20	専門科目：自然と環境	
10 月 26 日（土） 10 月 27 日（日）	博物館で学ぶ人類学入門：沖縄編	稲村 哲也	40	導入科目：人間と文化	
	人生を意味づける：成人学習論	岩崎 久美子	30	導入科目：心理と教育	
	ソフトウェア開発・はじめの一步	中谷 多哉子	25	導入科目：情報	
11 月 9 日（土） 11 月 10 日（日）	発達障害の基礎的理解	西本 裕輝	40	専門科目：心理と教育	11 月 2 日（土）
	現場で役立つ教育の最新事情	大城 進	20	専門科目：心理と教育	
12 月 7 日（土） 12 月 8 日（日）	沖縄の生活と信仰	加治 順人	50	導入科目：人間と文化	11 月 30 日（土）
	排尿ケアの理論と実践	大湾 知子	40	専門科目：生活と福祉	
	IoT を基盤とした生産システム	玉城 史郎	20	総合科目	
12 月 14 日（土） 12 月 15 日（日）	琉球と日本	屋良 健一郎	50	専門科目：人間と文化	12 月 7 日（土）
	初めての中国語	金城 ひろみ	20	基盤科目：外国語	
	新・初歩からのパソコン	米盛 徳市	20	基盤科目	
12 月 21 日（土） 12 月 22 日（日）	英語総合演習	大城 賢	20	基盤科目：外国語	12 月 14 日（土）
	心理学実験 1	高木 博	20	専門科目：心理と教育	
1 月 11 日（土） 1 月 12 日（日）	生き方としての健康科学	小川 寿美子	50	専門科目：生活と福祉	1 月 8 日（水）
	泡盛醸造学	玉城 康智	30	専門科目：社会と産業	
	心理学実験 3	廣瀬 等	20	専門科目：心理と教育	



授業料・単位数について

面接授業は、1科目当たり1単位となります。授業料は1科目当たり、5,500円です。

全科履修生は、卒業要件として面接授業（又はオンライン授業を含む）の単位を20単位以上修得する必要があります。選科・科目履修生は必修ではありませんが、興味のある内容の面接授業を受講することができます。



講義時間について

面接授業は、1回90分の授業を1日4回、連続する土日の2日間（※第8回目は、授業15:40～16:25、その後に試験・レポート等を実施するのが基本）で行い、1つの科目が終了します。

	1 時限 (10:00～11:30)	2 時限 (11:40～13:10)	3 時限 (14:00～15:30)	4 時限 (15:40～17:10)
土曜日	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回
日曜日	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回 ※



面接授業の追加登録方法

空
席
発
表

10月19日（土）12時 ご希望の科目に空席があるかご確認ください。

沖縄学習センター掲示板に貼り出します。

放送大学ホームページのシステム WAKABA から確認できます。



事
前
申
請

(郵
送
の
み)

郵送申請
受付



※窓口受付不可

郵送申請に必要なもの

- ☒ 追加登録申請書
 （面接授業時間割表冊子の巻末
または放送大学沖縄学習センターホームページよりダウンロード）
☒ 授業料（5,500円）
 ☒ 学生証のコピー
 ☒ 84円切手を貼った返信用封筒

宛先：放送大学沖縄学習センター

追
加
科
目
登
録

(窓
口・郵
送)

【抽選】10月25日（金）希望者が定員を超えた科目

- ① 事前申請（郵送）受付分（23日までの到着分） + ② 10/25（金）当日受付分（9:45から10:00までの受付分）を対象に、10時に抽選を行い、受講者を決定します。

（場所：沖縄学習センター5階 大講義室）

※当該学生の学生証をご持参の方であれば、代理人による登録も可能です。

→ 当選された方は、そのまま授業料納付の手続きを事務室窓口にて行ってください。
郵送申請された方には、抽選の結果をセンター職員よりご連絡いたします。

来所申請に必要なもの ⇒ 追加登録申請書、授業料（5,500円/1科目あたり）、学生証

【先着順】申込が定員に達していない科目の申請受付

抽選日以降、空席がある科目については引続き、科目ごとの申込受付期限日（前ページの登録受付期限を参照）まで窓口・郵送にて受け付けします。



単位認定について

面接授業への出席状況（全講義出席を前提）を満たしたうえで学習状況（試験・レポートの成績等）が良好な場合に単位が与えられます。評価は、6段階（**Ⓐ**、A、B、C、D、E）の標語で表し、**Ⓐ**、A、B及びCが合格となり、1単位が認定されます。

令和元年度学生研修旅行 参加者募集！

研修目的：沖縄の歴史・自然に触れ、深く学ぶ。

日時 11月20日(水) 9:00～15:30 (予定)

目的地 東村立「山と水の生活博物館」、ふれあいヒルギ公園

参加費 2,300円 申込 沖縄学習センター4階窓口

受付期間 10/16(水) 10時～11/13(水) 定員 30名 (定員に達し次第締め切ります)

申込方法 参加費と保険料を添えて、事務室窓口にてお申込ください。



☆参加希望者は必ず、学生教育研究災害傷害保険(140円)に加入してください。

(保険加入手続きはお申込の際、事務室窓口にて行います)

☆参加費には昼食代・ヒルギ公園入園の際の環境協力金も含まれています。

東村は、国頭村を含むヤンバルといわれる自然遺産登録を目指している地域に属しており、慶佐次のマングローブ林の自然やパイナップルの生産日本一として知られています。ふれあいヒルギ公園は本島で見られる4種類のうちの3種類のマングローブが見られ、ヤエヤマヒルギの北限地です。この貴重な自然を守るため、「慶佐次湾のヒルギ林」として1959年に当時の琉球政府の天然記念物に指定され、1972年沖縄復帰と同時に国の天然記念物に指定されました。

沖縄学習センター主催 学びのシンポジウムのご報告

◎特別講演 テーマ「豊かな沖縄の文化とリカレント教育」

池田 龍彦氏 (放送大学副学長)

◎パネリスト

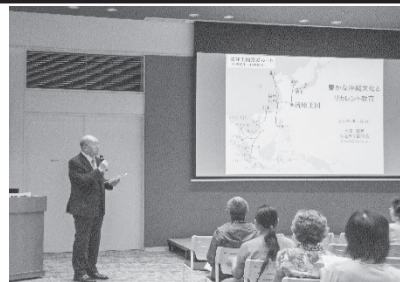
岸 信 朋氏 (子供科学技術人材育成授業プロジェクトリーダー)

東 良 和氏 (沖縄ツーリスト株式会社代表取締役会長)

伊東 昌子氏 (放送大学長崎学習センター所長)

王 春 生氏 (東悟コンサルティング株式会社代表取締役)

平良 朝治氏 (沖縄県立図書館館長)



特別講演の様子



パネルディスカッション

去る8月11日(日)、「多様性世界を生き抜く沖縄の力(レジリエンス)を求めて」というタイトルのもとシンポジウムを開催しました。お盆前でしたが約140名の参加があり、第1部では放送大学副学長の池田龍彦先生の基調講演、第2部前半は沖縄県内外でご活躍中の5名のパネリストによる発表、後半は今後の沖縄における人材育成や働き方などについて意見を交わしました。参加者からは「沖縄は琉球王朝時代から地理的優位性を利用して東南アジアや中国・朝鮮半島と交易をして栄えた歴史を持っており、県民がこれを生かしければ再び世界の重要な都市になりえると思う」など、貴重な意見を頂きました。

芸術の秋♪みんなのお宝見せちゃいます♪作品展示会の様子

去る9月24日(火)～29日(日)視聴学習室・図書室にて、「芸術の秋♪みんなのお宝見せちゃいます♪」作品展示会を開催しました。キャンパスニライ第91号で募集をかけたところ、絵画やガラスアート他、数多くの力作が集まり、見ごたえのある展示会となりました。出展にご協力をして下さった皆さまご協力に感謝いたします。



左から八重山地方の玩具、紙粘土人形、絵画等♪





事務室からのお知らせ

❖ 学習センターの利用について

学習センターは、面接授業（スクーリング）や学習相談、単位認定試験、放送授業の視聴、図書の閲覧・貸出などが行われる学習の拠点です。また、学生さんが教職員や学友とふれあうことのできる大切な場でもあります。自由に勉強ができるスペースもありますので、積極的に活用してください。

【事務室】



- ・学習相談
- ・証明書発行 等

【視聴学習室・図書室】



- ・放送授業の視聴
- ・図書の閲覧、貸出

【学生控室・テラス】



- ・休息、談話、飲食 等

センター利用時間

【通常期間】

火～日 9:30～18:00

【単位認定試験期間】

期間中 8:30～19:00

閉所日

月曜日・祝日・年末年始
所長が特に必要と認めた日

❖ 心理系の資格を目指している方へ～申請の時に慌てないために～

☑履修科目の

- ・シラバス ・資料 ・ノート ・レポートなど保管！

☑科目や取得単位を、定期的にチェック！

不足単位の科目がないか、履修計画をチェック！

*放送大学のホームページにも入力システムがありますので、活用してみてください。

（「資格取得を目指す方へ」をクリック）

❖ 学生証・車両入構証

学習センター窓口でのお手続きをお願いします！



【学生証】

新入生の方…入学許可書をお持ちになり、学生証をお受取りください。

在学生の方…有効期限が切れた学生証と引き換えに、お受取りください。



【車両入構証】

大学構内で駐車場を利用するための入構証です。

学生証と同じ有効期限ですので、期限が切れた方は更新をお願いします。

手続きの際、車両ナンバー・運転免許証番号の記入が必要です。

❖ 通信指導の提出

放送授業の科目では、全 15 回のうち 8 回目までの内容について、学期の途中に担当教員の添削指導を受けることになっています。郵送またはインターネットで、必ず以下の期間内に本部宛に提出してください。



【郵 送】11 月 15 日（金）～ 11 月 29 日（金）大学本部必着

【WEB】11 月 8 日（金）10:00 ～ 11 月 29 日（金）17:00 まで



重要! 通信指導に合格しないと、学期末の単位認定試験を受験することができません。

ゼミ開講のお知らせ

2019 年度第2学期も、沖縄学習センター客員教員の先生方による無料のゼミを開講いたします。
それぞれのフィールドで活躍され、大学で教鞭をとってこられた各先生方の専門分野に一步近づく絶好のチャンスです。ご参加お待ちしております。

受講料 無料

場所 沖縄学習センター5階

定員 各ゼミ 5～30 名

■申込受付期間：10月8日（火）～各ゼミ開講の1週間前まで

※学習センター窓口またはお電話（895-5952）にて受付いたします。



曜日 15:30～17:00 場所:5階 講義室 10月29、11月5日、12日、19日、26日



平田 幹夫
先生

**子どもが描いた絵から読み解く家族の姿
—子どもが望んでいる家族とは—**

全5回
定員10名

本来、子どもは両親の温かい愛情に導かれ幸せになるためにこの世に誕生してきます。しかし、現実には両親による虐待によって命を落とす痛ましい事件や、児童相談所に保護されたり、両親が不仲であったりなど必ずしも幸せではない子どもが増えています。子どもは自分の思いを周りの大人に十分に伝えることができずに一人で悩んでいます。その思いを大人は受け止める努力が必要です。今回は特に子どもが描いた様々な家族画を描画心理学の立場から読み解き、子どもが望んでいる家族のあり方について考えていきたいと思います。



曜日 14:00～16:00 場所:5階 講義室 10月30日、11月6日、13日、27日



等々力 英美
先生

「絆(きずな)」のあり方と社会について考える

全4回
定員5～7名

戦後の沖縄の状況は米国統治→日本復帰の節目を介して大きく変化しました。この変化に伴って影響を受けた社会経済格差や家族・地域のあり方について考えてみたいと思います。特に家庭・学校・地域と食や健康から、人々の絆のあり方について、多角的な視点から討論したいと思います。参考資料 ソーシャル・キャピタルと地域の力 沖縄から考える健康と長寿/イチロー・カワチ/等々力英美 日本評論社 2013



曜日 10:15～12:15 場所:5階 講義室 11月29日



藏根 美智子
先生

男女共同参画社会の先進国「台湾」について

全1回
定員10名

台湾社会は、憲法でクォーター制による国会議員比例代表枠半数の女性割り当てや、民法で女性のキャリアに有利とされる夫婦別姓を定めたり、小・中・高の体系的な男女平等プログラム、大学における学問としての単位認定など、男女共同参画に関して先進国であります。9月15日～19日に台湾で実際に見てきたことを報告します。併せて、喜屋武礼子さんの「女性のキャリアデザイン」に関する卒業研究の報告も致します。



曜日 10:30~12:00 場所:5階 講義室

2月1日、8日、15日、22日、3月7日



高木 博
先生

脳と心のゼミナール

全 5 回
定員 10 名

ゼミ参加者が興味や疑問を持っている脳と心の問題点について、適当な資料や文献を紹介しながら解決を図ることを目指して行きます。参加者は自分なりに調べた内容をゼミの時間内にプレゼンしていただきます。その内容について参加者全体で相互討論することによって、脳と心の問題についての理解を深めていきます。楽しい時間にしたいと思っています。



曜日 14:00~16:00 場所:5階 講義室

2月1日、22日、3月7日、14日



大湾 知子
先生

排尿自立のための骨盤底筋体操と自己導尿を学びませんか？

全 4 回
定員 30 名

排尿自立のために今から知って得する、泌尿器系の基礎知識と実演の学びを一緒にしませんか？ゼミを受けると意外と知らなかった、これまでのご自身の排尿のことを「なるほど！」と、考えるチャンスになり行動変容します。咳やくしゃみ、ジャンプした時の腹圧性尿失禁、尿意がありトイレに間に合わない切迫性尿失禁に効果がある骨盤底筋体操と排尿困難の方に必要な自己導尿についてご紹介します。



曜日 15:00~17:00 場所:5階 実習室

2月2日、9日、16日、3月8日、15日



米盛 徳市
先生

Excel 表計算ソフト入門6

全 5 回
定員 20 名

「わかりやすく、ていねいに、ゆっくりと」をゼミのモットーに、初歩から始めた人にも易しく教えてます。以前参加された方も、ぜひ一緒にまた学習しましょう。お待ちしております。



2019 年度沖縄学習センター所属 客員教員（学習相談）



曜日	相談対応日時	担当教員	専門分野
火	11:00~15:00	大城 進（沖縄県立芸術大学非常勤講師）	教育指導・教育管理・物理教育・理科教育
火	15:00~17:00	平田 幹夫（琉球大学教育学部教授）	学校臨床心理学
水	13:00~17:00	等々力 英美（琉球大学地域連携推進機構客員准教授）	公衆衛生学・栄養疫学
木	10:00~13:00	仲座 栄三（琉球大学工学部教授）	環境防災工学・海岸工学
金	11:00~14:00	東矢 光代（琉球大学国際地域創造学部教授）	応用言語学・英語教育学
土	10:00~13:00	高木 博（琉球大学医学部特命准教授）	脳科学・心の科学
土	13:00~17:00	大湾 知子（琉球大学医学部准教授）	成人看護学・感染看護学・尿失禁看護学
日	10:00~14:00	藏根 美智子（元県教育庁生涯学習振興課長）	国語教育・教育行政
日	14:00~18:00	米盛 徳市（琉球大学名誉教授）	教育工学・経営工学・情報工学

客員教員による特別公開講座のお知らせ (in 県立図書館)

沖縄学習センターの客員教員による特別公開講座（各回完結）を開講します。
放送大学の学生だけでなく、一般の方もご参加頂けます。

各回完結
申込不要

場 所： 沖 縄 県 立 図 書 館 4 階 ビ ジ ネ ス ル ー ム

2019年10月20日(日)

【午前の部】10:30～12:30 大湾 知子先生（専門：感染看護・尿失禁看護）

「知って得する骨盤底筋体操を学び、尿もれの予防または改善しましょう！」

尿がもれることを尿失禁といいます。年をとると尿もれすることが当たり前！と思い、あきらめて病院へ受診することを恥ずかしがる方もいます。沖縄県で人間ドック検診を受けた若い成人女性の2人に1人が尿失禁で悩んでいることがわかりました。骨盤底筋体操は3～4ヵ月間継続して行くと、①咳やくしゃみで尿が漏れる腹圧性尿失禁、②おしっこをしたくなってトイレにたどり着くまでに間に合わないで漏らす切迫性尿失禁、どちらのタイプにも改善がみられます。また、骨盤底筋体操・訓練は、立った姿勢、座った姿勢、寝た姿勢でいつでも出来ます。講座では、骨盤底筋体操をして尿もれが改善した方の話題も提供します。実際に、みなさんと一緒に楽しく骨盤底筋体操をやってみましょう！当日は、ズボンまたはパンツスタイルでご参加ください。

【午後の部】14:00～16:00 等々力 英美先生（専門：栄養疫学・公衆衛生学）

「社会の絆から健康を考えるー戦後沖縄の食の変遷を通してー」

戦後沖縄では、主要な疾病の死亡率は全国平均を上回るようになり、もはや長寿県とはいえなくなりました。この沖縄の状況は、社会経済的な変化で格差が拡大する日本人の将来を先取りする形で進行しているのではないか。このような問題意識の下、本講座では、社会的絆と家庭・学校・地域と連携した食（食育）について述べます。どのようにして食と貧困の負の連鎖を断ち切り、人々の絆と健康の礎を築くことができるのか、多くの事例と10年来的調査研究結果を紹介しながら皆さんと考えたいと思います。

客員教員による特別公開講座のご報告



9月7日(土) 沖縄県立図書館4階ビジネスルームで、沖縄学習センターの客員教員による特別公開講座を開催しました。当日は、午前の部・午後の部合わせて103名（このうち放送大学の学生でない一般の方が半数以上）の参加があり、皆さんの関心の高さがうかがえました。

午前の部：平田幹夫先生の講座では、「子どもが描いた絵から読み解く家族の姿-子どもが望んでいる家族とは-」をテーマに、先生が継続的にカウンセリングを行った子どもたちが描いた絵（カウンセリングを初めてすぐの絵と数回のカウンセリングを行った後の絵）をみなながら解説とともに学び、子どもが笑顔でいられる家族関係の在り方、子どもへの接し方などを考えていきました。



午後の部：大城進先生の講座では、「人生100年時代や超スマート社会をよりよく生きる人づくり-既成概念にとらわれない考え方、柔軟な方法で問題解決できる人-」をテーマに、家庭の中の科学（ダブルレインボーやベランダに咲いた花などの例をもちいて）を身近な事案をもとに学んでいきました。また、この現代の世の中をよりよく生きるためにどのような柔軟な対応や考え方をすればよいのか、ヒントを頂きながらそれぞれが考えていきました。最後には、「坂道を上る物体」の実演があり参加者も実際に実験に参加していました。

宮古島市と石垣市での所長特別公開講座、開催決定！！（詳細は決まり次第、HPにてお知らせ）

2019年12月21日(土) 13:00～15:00 宮古島市未来創造センター

2019年12月22日(日) 13:00～15:00 石垣市図書館

「English Brush up club」のご紹介♪



会長：宜野座 建男

英会話クラブ・English Brush up club は今から 28 年ほど前に設立されました。現在の会員は、14～15 名で 60 歳を超えた方々で高齢化しています。そこで、若い人達にも入会して頂けるよう魅力的な倶楽部づくりに励んでいるところです。

設立2年後から今日まで長きにわたり、ギルバート・アートさんにボランティアで英会話を教えて頂いています。

授業は、教科書として AMERICAN SLANG と AMERICAN IDIOMUS の2冊の辞書を使用し約 26 年かけて A～Z まで修了し目標を達成したところです。この様に長期間、学生として大学に籍を置き学習できるのは放送大学の特徴ではないでしょうか。

その結果、アメリカの社会・文化を垣間見る事ができました。また、その成果として多くの人は英語圏国への旅行では、ある程度自由に楽しめるまで英会話力が付いていると思われます。さらには、英検一級クラスも誕生しました。

今日の授業内容は英字新聞等を通して政治・経済・社会を話題に片言英語での会話、また、2～3年前から通われている方の中には英語日記を発表するなどして、皆を楽しませてくれています。楽しく英語社会や文化を学ぶ事ができたのは長年ご尽力頂いたアートさんのお陰様と深く感謝しています。

現在、次の目標として放送大学の他の英会話クラブと連携を取りながら初心者・中級者・上級者、だれもが一緒に学べる授業内容・方法を模索しているところです。

大いに世界の共通語である英語を学び、世界のウチナ〜ンチュを実践できるように頑張しましょう。

活動日：第1・3土曜日 14:00～16:00
場 所：沖縄学習センター5階サークル共用室



放送大学沖縄学習センターのサークルについて

放送大学沖縄学習センターでは、「English Brush up club」以外にも様々なサークルが活動しています。詳しくは放送大学沖縄学習センターのホームページか、沖縄学習センターの掲示板でご確認ください。

視聴学習室・図書室からのお知らせ

New Arrival

新着図書(64冊)入荷しました♪

人生は、運よりも実力よりも「勘違いさせる力」で決まっている



実力を嘆くよりも、はるかに人生を好転させる「錯覚資産」とは何か？ネット上で何万人もの感情をゆさぶり続けたモンスター・ブロガー衝撃のデビュー作。

話題沸騰

ダイヤモンド社
ふうむだ 著

図説 あらすじと地図で面白いほどわかる！源氏物語



精緻な人間描写で、物語に永遠の命を吹き込んだ紫式部...この1冊で、千年の愛の秘密を読み解く。秋の夜長にピッタリな1冊です。

おすすめ

青春出版社
竹内 正彦 著

死ぬこと以外かすり傷



ベストセラー連発！わずか1年で100万部を突破。天才編集者の革命的仕事術がここに明かされる。

話題沸騰

マガジンハウス
矢野 龍渓 著

すごく科学的
SF映画で最新科学がわかる本



おすすめ

初歩からわかるあっぱれな解説で、映画の世界が、現実の科学者の挑戦が私たちの日常に結びついていく。『エイリアン』『猿の惑星』から『エクス・マキナ』まで新旧名作 SF映画の科学に正面から切り込む、笑いと無駄に詳しい知識が満載の1冊。映画よりも面白い！

草思社
リックエドワーズ 他著

ビレッジプライド



おすすめ

高齢化率43%、過疎でジリ貧の町が、「食」と「農」で生まれ変わった。NHK「プロフェッショナル」の仕事の流儀出演で注目！「里山」料理「資本主義」のリアルがここに！ 特別対談もあり。読み応えのある1冊です！

ブックマン社
寺本 英仁 著

海外ドラマはたった350の単語でできている



おすすめ

海外ドラマのセリフの78%が350の単語でできているって知ってましたか？ 受験、英検、TOEIC...勉強してきたのに、それでも英語が話せないあなたへ。中学レベルの単語で必ず英語が話せる学習方法を大公開。人気のブログがついに書籍化。

西東社
Cozy 著

マンガでやさしくわかる
統計学

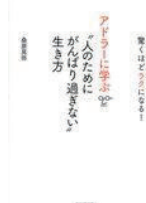


おすすめ

マンガなのですごく分かりやすい！統計学の意味がわかる！はじめて統計学を学ぶ人、挫折してしまったり、数字に強くなりたい人全にオススメの1冊！特に心理学を専攻されている方が一度読んでみてほしいかも...

日本能率協会マネジメントセンター
小島 寛之 著

アドラーに学ぶ
“人のためにがんばり過ぎない” 生き方



話題沸騰

誰かの期待の応えようとがんばっても、それを認めてもらえない。そのモヤモヤがあなたを苦しめていますか。どうすれば自分の心や・対人関係が楽になるのか！ 驚きの解決法をアドラーが教えてくれます。

WAVE 出版
桑原 晃弥 著

スタッフより

これまで以上に多彩なジャンルの本を入荷しました。なんとその数64冊！ぜひ図書室にお立ち寄りください！

お待ちしております♪



面接授業参考書閲覧出来ます♪

第2学期面接授業参考図書をカウンター横に配架しています♪授業を受ける前にぜひ目を通して見てね(๑.๑)



第2学期面接授業参考図書
(全9冊揃えています)



New Item

1部抜粋



本の返し忘れはありませんか？

本の返し忘れがないかももう一度ご確認ください♪センターがお休みの時は1階の返却ポストに入れてね♪ご協力をお願いいたします。

